



India Weekly

2019年2月4日

eastspring
investments

(対象期間：2019/1/28～2019/2/1)

【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年2月1日)



【株式市場】

週初は、2月1日に発表される2019/20年度国家予算案への警戒感からインド株式市場は軟調となりました。その後、1月31日の米連邦公開市場委員会（FOMC）でハト派的な姿勢が示されたことが好感されたほか、予算案への期待感が高まって反発しました。実際に発表された予算案には、農家への所得補助や、個人所得税の最低課税ライン引き上げが含まれたことが好感されて一段高となり、週間では上昇しました。

2019/1/25	2019/2/1	変化率
36,025.54	36,469.43	1.23%

【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年2月1日)



【債券市場】

2月1日に発表される国家予算案を控えて、10年国債利回りは週半ばまで小動きとなりました。1月31日にはインド準備銀行（中央銀行、RBI）による国債買い入れオペが行われて10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。しかし、2月1日は国家予算案で政府の借り入れ増加が示されたことが嫌気されて利回りは大きく上昇（価格は下落）し、週間でも上昇となりました。

2019/1/25	2019/2/1	変化幅
7.329	7.375	+0.046

【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年2月1日)



【為替市場】

週初からルピーは対米ドルで小動きで推移しましたが、2月1日の拡張的なインドの国家予算の発表を受けて小幅下落し、週間でもルピー安米ドル高となりました。円が対米ドルで上昇したことから、対円でもルピーは下落しました。

2019/1/25	2019/2/1	変化率
1.541	1.527	-0.94%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルグループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。